

第1回定例議会



審議された案件

次の案件は提案どおり

承認されました

○専決処分承認
(2年度一般会計補正予算

(第11号))

今回の補正は、ふるさと寄付金の増額に伴う謝礼品及び基金積立金にかかる経費並びに新型コロナウイルスワクチン接種事業にかかる経費です。

次の案件はいずれも提案どおり

同意されました

○大川市教育長の選任

○大川市公平委員会委員の選任

(2件)

○大川市固定資産評価審査委員会委員の選任

委員の選任

(2件)

○人権擁護委員候補者の推せん

(2件)

(人事案件欄をご覧ください)

人事案件

3月定例会において、次の方の選任(推せん)に同意しました。

○大川市教育長	内藤 妙子 (大川)
○大川市公平委員会委員	松藤 貴子 (大川)
○大川市公平委員会委員	秋山 和彦 (大川)
○大川市固定資産評価審査委員会委員	末次 勝則 (大川)
○大川市固定資産評価審査委員会委員	古賀 政彦 (大野島)
○人権擁護委員候補者	古賀 義伸 (田口)
○人権擁護委員候補者	古賀 文隆 (川口)

委員会審査

総務委員会

付託された案件はいずれも提案どおり可決されました

2年度一般会計補正予算(第12号)

今回の補正は、三又小学校移転改修事業及び子育て支援総合施設整備事業について、増工や期間延長に係る契約変更が必要となったことから、継続費の補正及び繰越明許費の補正を行うものです。

継続費の補正は、三又小学校移転改修事業について、施工中に確認されたコンクリート柱の不良箇所、防災機能強化のためのグラウンドの嵩上げ4千万円や学校用地に隣接する市道整備の増工等に2千万円が必要となり、継続費及び3年度の年割額を1億3千万円増額し、継続費の総額を10億1千万円とするもので、3年度の年割額は、3年度当初予算案に計上しています。

繰越明許費の補正は、2年6月に補正予算として計上した子育て支援総合施設整備事業について、2年度中の完了が見込めないことから、予算を翌年度に繰越し、工期の延長等を行うものです。補正額は、予算額7億9千500万円のうち、7億3千116万8千円を繰越すものです。

意見 所定のとおりにかなったことは残念だが、学校のことであり、安全でなければいけないのは当然である。お金は確にかかると思うが、地域も心配されており、絶対安全が行政の信用だと思おうので、このようなことがないように一層、気を引き締めて取り組んでいただきたい。

大川市職員の給与に関する条例の一部改正

平成28年度に実施した給与制度の総合的見直しにおいて、激変緩和措置として、給料の見直し前後の差額を支給するとして現給保障措置を今年度末をもって廃止するための改正です。

大川市基金条例の一部改正

久留米広域ふるさと振興基金の設置及び管理に関する条例の廃止に伴い、久留米広域市町村圏事務組合の構成自治体に対して分配される国債を基金に積み立てるための改正です。

改正内容は、国債は会計規則上現金のように歳入処理ができないため、これを基金に組み入れること、また、当該国債の中には、県の交付金分が含まれており、本来、県に返還しなければならないが、地域振興を目的とした基金に積み立て、今後、地域振興に活用することによって返還しないことができるため、県の交付金分を、古賀メロデーとインテリアのまちづくり基金に積み立てを行い、その残余を財政調整基金に積み立てるものです。

2年度一般会計補正予算(第13号)

2億157万2千円を減額
予算総額238億7千794万8千円

今回の補正の主なものは次のとおりです。

○総務費 職員の退職等に伴う退職手当3千488万8千円増額、財政調整基金積立金2億8千214万5千円減額等、計2億4千197万6千円減額

○教育費 小中学校における感染症対策等の学校教育活動継続支援事業費1千20万4千円、文化センター及び市立図書館の空調設備改修工事費2千950万円等、計4千40万4千円。

問 空調設備更新工事費に関し、文化センター公民館棟及び市立図書館の補正後の額が、電気関係で増額変更となった経緯は。

答 文化センター及び図書館の空調設備は、9月議会の補正予算議決後、実施設計を進める中で、文化センター公民館棟は建築後47年、図書館は39年が経過しており、老朽化による幹線の配線工事や、受電設備の交換等の必要性が判明したためです。具体的には、図書館は、幹線の配線工事及び外気との換気を行うための全熱交換器の設備の交換が必要であったことや、文化センター公民館棟は、幹線や個別空調に伴う各部屋への配線工事及び高圧の受電設備のトランス

容量が不足するための交換費用が必要となったための増額です。

問 財政調整基金積立金の減に関し、馬場氏からの5千万円の寄付のうち、既に使われている800万円の使途は。

答 2年度に、中学校部活動のユニフォーム購入費の助成に300万円、楽器の購入費に200万円、馬場文庫を小学校各校に設置し、図書購入費用として、1校当たり20万円の8校分で160万円、防犯カメラを追加設置する費用として、140万円の合計800万円の支出を行っています。

2年度一般会計補正予算(第14号)

今回の補正は、小川県知事の辞職に伴う福岡県知事選挙が3月25日告示、4月11日投票の日程で実施される経費です。

○総務費 県知事選挙費1千49万6千円

事業期間が翌年度にわたるため、補正額1千49万6千円のうち750万円は、繰越明許費の追加を行うものです。

文教厚生委員会

付託された案件はいずれも提案どおり可決されました



大川市特別会計条例の一部改正

地域包括支援センター業務の外部委託に伴い、介護保険事業特別会計の介護サービス事業勘定を廃止するものです。

介護サービス事業勘定は、市直営の地域包括支援センターが要支援認定者等のケアプランを作成し、サービス計画費及び請求事務処理を行うのが主なものでしたが、令和2年4月から地域包括支援センターを外部委託したため、廃止するものです。